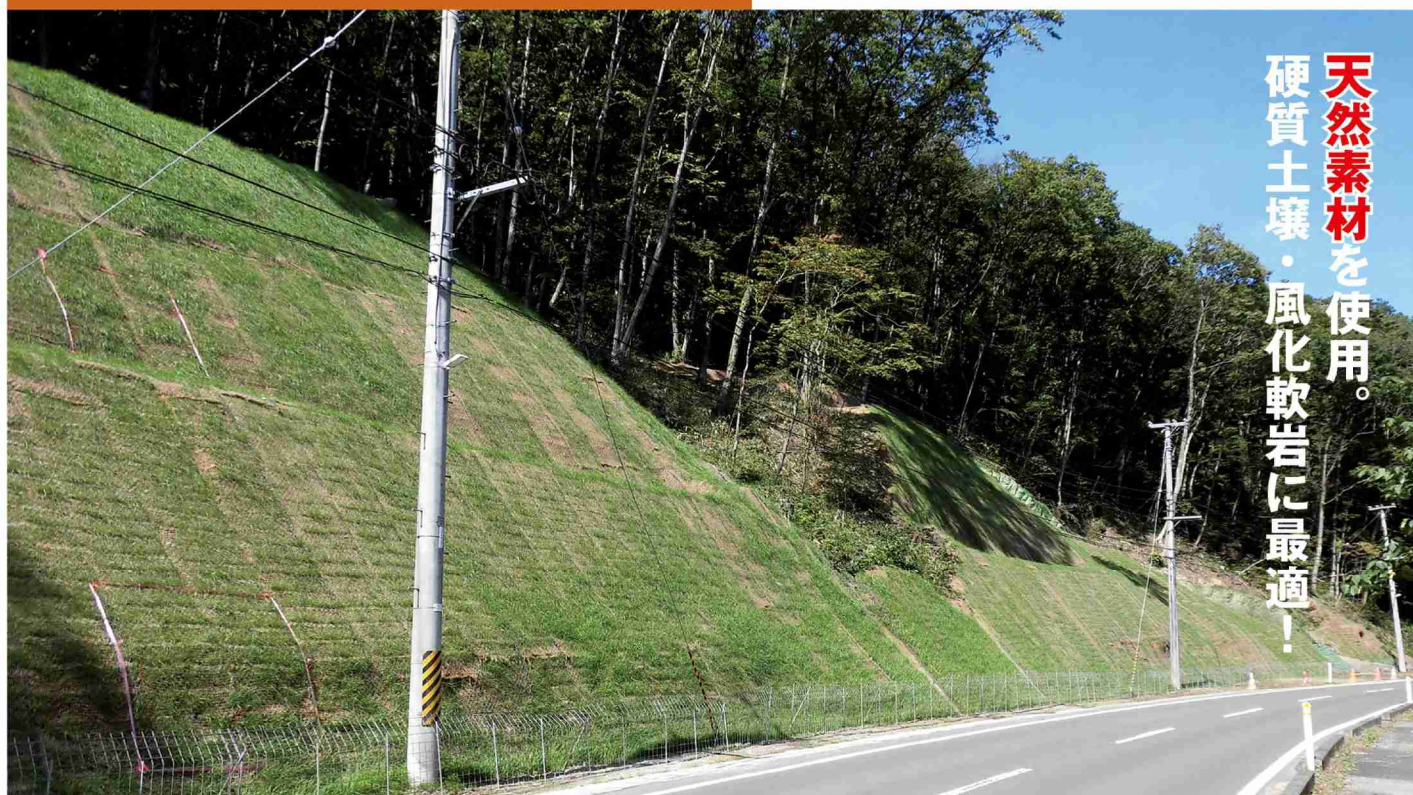


ヤシ繊維ネット付植生基材マット

カンガルーマット 21/21-K/21-R

適用土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊 玉石※	軟岩Ⅰ		軟岩Ⅱ
					A	B	
	●	●	●	●	●		

※岩塊・玉石まじり土で、その部分が30%程度のものです。



**天然素材を使用。
硬質土壌・風化軟岩に最適！**



確実な緑化が可能！

大型の植生基材袋を25cmピッチで装着した薄綿付のマットで、硬質土や風化軟岩地でも長期にわたり安定し、植生基材吹付t=3cmと同等の緑化効果があります。

環境にやさしい天然素材

ヤシ繊維・分解性樹脂を主構成素材とした分解型の製品です。



標準規格

製品名	製品規格			金網			ネット		1袋入数
	幅	長さ	植生基材袋間隔	線径	網目	種類	素材	色	
カンガルーマット 21	1m	10m	25cm	—	—	—	ヤシ繊維・ 分解性樹脂	ブラウン	10m ²
カンガルーマット 21-K		5m		0.8mm	40mm	亀甲			5m ²
カンガルーマット 21-R		5m		2mm	50mm	ひし形			5m ²

(注)有機ワッシャーは含んでいません。 ※ヤシネットは天然繊維のため、色が多少異なる場合があります。

施工手順

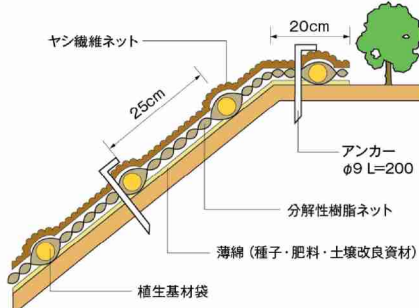
- ① のり面の雑草、浮土、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
- ② のり肩部を20cm程度巻き込み、薄綿の付いている面をのり面へ密着するように展開する。
- ③ 左右の重ね幅は3cm程度、上下の重ね幅は15cm程度とする。
- ④ マットは、植生基材袋を等高線状に展開する。
- ⑤ 所定本数のアンカー・止め釘を規定の間隔・箇所に打ち込み密着させる。

注1) 降雨・強風時の施工は避けてください。

- 2) 日陰で風通しのよい乾燥した場所に保管してください。

標準断面図

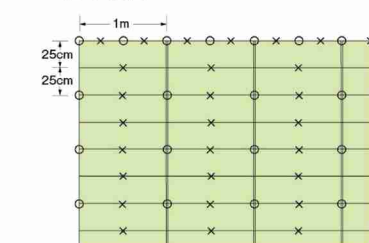
〈カンガルーマット 21〉



標準打設図

〈カンガルーマット 21〉

- アンカー (φ9 L=200)
- × 止め釘 (有機ワッシャー併用) L=150
- 植生基材袋



100m ² 当たりの本数 (10×10m)	
○ φ9 L=200	241本
× L=150	420本

アンカー・止め釘規格、打込み位置については標準として示しており、現地条件に合わせて適宜対応してください。